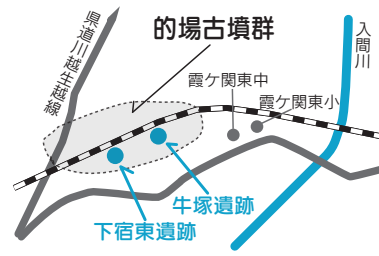


的場古墳群

市内最大の前方後円墳である牛塚古墳を主墳とした的場古墳群には、三十基以上の古墳が存在したと、江戸時代の地誌「新編武蔵風土記稿」に記されています。しかし、現在墳丘が確認できる古墳は、同古墳を含めて二基しかありません。



平成19年に、牛塚古墳から西へ二百メートル程離れた下宿東遺跡しもじゆうくで実施した発掘調査では、直径約十五メートルと、直径約二十五メートルの円墳が新たに発見されました。共に幅約四メートル、深さ約一メートルの周溝が確認されました。更に、大きい方の円墳からは、埋葬施設である石室が見つかりました。石室は川原石を積み上げたもので、中から銅に金を被せた耳環じかんが一個、首飾りに使われたと思われる青・水色・紺色をしたガラス製の小玉が四十六個出土しました。二基の古墳は、十メートル程度しか離れてなく、周辺にも同様の古墳が存在して



発掘調査で見えられた石室

ていたと考えられます。

今回の発見は、書物で伝えられていた古墳が実際に存在していた証明となり、今後、的場古墳群の全容を解明していくうえで、重要な発見といえます。

市税納期のお知らせ

12月は、国民健康保険税第6期の納期です。

忘れずに納めましょう。

問い合わせ…国民健康保険課国保収納担当・TEL224-5837

どんぐり

編集後記

「駅から、あるって5分」。友達に通じなかったと、娘が嘆いていました。「あるって」を辞書で引くが、無い。インターネットでは、東京・千葉・北関東などの方言とあります。標準語では「歩いて」▶同様に、人にぶつつく(ぶつかる)、氷をうっかく(割る)、家をぼっかす(壊す)、あげもん(揚げ物)。これらの言葉も、方言の一部かも▶旅先から帰る。見慣れた風景に、ホッとします。目に見えない言葉もふるさと。大事にしたいと思います。

世界の国から、こんにちは！



ドイツ/スリム・クライさん

オッフエンバッハ商工会議所と川越商工会議所との友好ビジネス研修生として日本に来て、市内の企業で研修をしました。子供のころ、アニメや映画、ゲームなどを通じて日本の文化に興味を持ちました。川越は、近代的なビルばかりでなく、伝統的な建物が多く残っているのがすてきですね。休日は居酒屋で、歴史を語り合うのが好きです。特に、日本の戦後復興から現在に至るまでの話になると、時間を忘れてしまいます。将来は、異文化コミュニケーションの研究家になりたいです。

*外国籍市民の皆さんを対象にした相談は、23ページをご覧ください。

国際交流課・TEL224-5506